

## CASE

## 個人的価値観で判断せず 社会通念・常識への 理解を深める努力を。

04

### 公共マナーとは？

公共の場所でのマナー低下が著しいとの社会的意識は年々高まっています。とりわけ若者に対する視線は厳しさを増しており、その傍若無人ぶりを嘆く新聞投書などが数多く寄せられています。ただ、公共マナーといってもその定義はあいまいで、何らかの行動に対して「みっともない」「腹立たしい」と感じる人もいれば、「とくに問題はない」「気にならない」という人もいます。したがって、個人的価値観だけの判断で嫌悪・注意するのではなく、あくまで社会通念・常識に照らし合わせたアドバイスが大切です。

### 公共マナーの種類と項目

最低限守らせたいマナーには以下のようなものがあります。

#### ①乗り物のルールの徹底。

携帯電話、大声での会話、飲食、わりこみ、席をつめないなどの禁止。足を組んで座る、寝込むなども極力避ける。

#### ②公共物の適切な利用。

破壊・破損、レンタル物の延滞、ゴミの放置・不分別、犬の糞の不始末、落書きなどの禁止。

#### ③品性を守る行動。

飲食店での過度な喫煙、歩きタバコ・飲食、横並びで歩く、年配者に席をゆずらない、お礼をいわない、などは本人の評価を損なう行為として注意させる。